

一般演題発表 プログラム

7月23日(土)

口頭発表1

11:00~11:50 B会場

[筋機能など]

座長：宮田 浩文(山口大学大学院)

- B-1-1 レモンマートル摂取による筋衛星細胞の活性化を介した
廃用性筋萎縮の予防効果
田中 孝平 神戸大学大学院 保健学研究科 保健学専攻
- B-1-2 骨格筋幹細胞による自己筋組織化技術の開発
藤巻 慎 長崎大学 原爆後障害医療研究所 幹細胞生物学研究分野、
日本学術振興会 特別研究員
- B-1-3 2型糖尿病ラットのレジスタンストレーニングによる
筋内の性ホルモンの増大はインスリン感受性を改善させる
堀居 直希 立命館大学 スポーツ健康科学研究科
- B-1-4 乳酸菌 R30 株摂取による赤血球速度の増加作用と筋萎縮に伴う
骨格筋毛細血管の退行抑制
平山 佑介 神戸大学大学院 保健学研究科
- B-1-5 4週間のランニングホイール走がマウス骨格筋初代培養細胞の
ミトコンドリア呼吸能に及ぼす影響
武田 紘平 筑波大学

口頭発表2

11:00~11:50 C会場

[心臓・循環機能]

座長：前田 順一(宮城教育大学)

- C-1-1 有酸素性運動の異なる継続時間が動脈スティフネスに及ぼす影響
小林 亮太 日本体育大学
- C-1-2 中高年男性を対象とした定期的なバランスボールトレーニングが
体の柔軟性と動脈スティフネスに与える影響
西脇 雅人 大阪工業大学 工学部 総合人間学系教室
- C-1-3 不全心ラットにおいて、自発的運動は持久的運動能力と血圧を改善する
花岡 智子 畿央大学
- C-1-4 中高齢者の有酸素性トレーニングによる降圧効果に
血中 salusin- α 濃度の増大が関与する
藤江 隼平 立命館大学大学院 スポーツ健康科学研究科、
日本学術振興会特別研究員 DC

[運動制御]

座長：遠藤 隆志(植草学園大学)

- B-1-6 モトクロス・ライディングの筋制御に関する筋電図学的研究
和田 直己 山口大学 共同獣医学部 生体システム科学
- B-1-7 視覚追従課題中の予期せぬ外乱に対する修正反応について
田中 新也 広島大学 総合科学研究科 身体運動科学研究領域
- B-1-8 脊髄直流電流刺激によるスプリントパフォーマンス向上の試み
笹田 周作 相模女子大学 短期大学部
- B-1-9 手指ボール回し課題時の感覚運動領域の活動特性
和坂 俊昭 名古屋工業大学、生理学研究所
- B-1-10 最速タッピング課題トレーニングによる指の運動機能の変化
青木 朋子 熊本県立大学 環境共生学部 食健康科学科

[スポーツ生理学^{など}]

座長：船瀬 広三(広島大学)

- C-1-5 内臓脂肪及び筋内脂肪の蓄積がインスリン抵抗性に及ぼす影響
小宮 秀明 宇都宮大学 教育学部 保健体育科、獨協医科大学 医学部 公衆衛生学講座
- C-1-6 水素含有水経口摂取が3日間連続の高強度運動時の酸化ストレス応答に及ぼす影響
土橋 祥平 山梨大学大学院 医工農学総合教育部
- C-1-7 3時間のタンDEM自転車走行時の相対的運動強度
小野寺 昇 川崎医療福祉大学 医療技術学部 健康体育学科
- C-1-8 高強度伸張性運動後の筋痛・筋損傷に対する繰り返し効果と炎症・発痛物質の関与
時野谷 勝幸 筑波大学
- C-1-9 骨格筋における疲労耐性と磁気刺激による回復効果の関係
横田 佑弥 鹿児島大学大学院 理工学研究科 情報生体システム工学専攻

□頭発表5

10:00~10:50 A会場

[トレーニング・環境とスポーツなど]

座長：鈴木 淳一(北海道教育大学)

- A-2-1 ハイヒール歩行での負担を軽減させる方法に関する研究
玉川 奈津子 順天堂大学大学院 医学研究科 器官・細胞生理学
- A-2-2 レジスタンストレーニングの頻度の違いが骨格筋タンパク質合成に及ぼす影響
竹垣 淳也 東京大学大学院 総合文化研究科
- A-2-3 暑熱環境下における深部体温に及ぼす氷飲料摂取間隔差の影響
内藤 貴司 九州大学大学院 人間環境学府
- A-2-4 夏季および冬季における非定常負荷運動中の生理応答
西村 一樹 広島工業大学
- A-2-5 宇宙デコンディショニングに対する対抗措置としての人工重力+運動負荷の有効性について
西村 直記 愛知医科大学 医学部 生理学講座

□頭発表6

10:00~10:50 B会場

[神経機能など]

座長：麓 正樹(東京国際大学)

- B-2-1 経験が未経験動作の運動イメージに及ぼす影響
村岡 哲郎 日本大学 経済学部
- B-2-2 扁桃体における領域依存的な心血管応答制御
山中 航 順天堂大学 スポーツ健康科学部 生理学研究室
- B-2-3 自発運動量の個体差を規定するセロトニン関連遺伝子の探索
柳田 信也 東京理科大学 理工学部
- B-2-4 長期的な運動トレーニングが二重課題遂行時の皮質脊髄路興奮性に及ぼす影響
福本 寛之 清和大学
- B-2-5 持久的運動後の視床下部におけるレプチン感受性の変化
志内 哲也 徳島大学 大学院医歯薬学研究部 統合生理学分野、科学技術振興機構 さきがけ

[スポーツ生化学^{など}]

座長：大森 肇(筑波大学)

- C-2-1 持久性運動後の酢酸に対するタウリンの生理的役割
宮崎 照雄 東京医科大学 茨城医療センター
- C-2-2 乳酸が骨格筋ミトコンドリアに及ぼす影響
北岡 祐 東京大学
- C-2-3 時計遺伝子 BMAL1の発現リズムに基づいた運動トレーニングは
脂肪分解反応に違いをもたらす
加藤 久詞 同志社大学 スポーツ健康科学部
- C-2-4 伸張性収縮誘発性筋損傷後の骨格筋におけるレジスタンス運動効果
高木 領 東京大学
- C-2-5 運動による脂肪組織のアディポネクチン遺伝子発現は局所的に変動する
長谷川 夏輝 立命館大学、日本学術振興会特別研究員 DC

- P-01 地中に生息する哺乳類の筋線維組成と運動ニューロンサイズの特徴
宮田 浩文 山口大学大学院 医学系研究科、創成科学研究科
- P-02 ヒトを含む霊長目の抗重力筋における筋線維タイプ組成は特徴的か？
川久保 亮 山口大学大学院 医学系研究科
- P-03 高酸素曝露は高血糖性に伴う骨格筋の酸化能力の低下を減衰する
Zeidan Hala 神戸大学大学院 保健学研究科
- P-04 イメージする運動に一致した用具との接触が運動誘発電位に及ぼす影響
桐本 光 新潟医療福祉大学 運動機能医科学研究所
- P-05 無意識的な視覚情報処理過程と反応時間の関係
—視覚関連ミスマッチ陰性電位による検討—
麓 正樹 東京国際大学 人間社会学部
- P-06 運動によって促進される成熟海馬神経新生に対する
血中アンギオテンシンIIの関与
椋田 崇生 鳥取大学 医学部 解剖学講座
- P-07 小脳への経頭蓋直流電気刺激による投パフォーマンスの向上
水口 暢章 慶應義塾大学 理工学部、早稲田大学 スポーツ科学学術院、日本学術振興会
- P-08 基本的血管緊張度が機械的圧迫による血管拡張に及ぼす影響
前田 順一 宮城教育大学 教育学部 保健体育講座
- P-09 運動習慣の違いがもたらす腹部筋厚と腹部筋力の関係性へ影響
野口 雄慶 福井工業大学 スポーツ健康科学部 スポーツ健康科学科
- P-10 長期の高脂肪食摂取は速筋の筋機能低下を惹起する
江島 弘晃 順天堂大学 大学院医学研究科 代謝内分泌内科学、
日本学術振興会特別研究員 PD
- P-11 スラックラインでの運動が平衡機能に与える影響
山本 洋之 姫路獨協大学 医療保健学部
- P-12 短時間の反復低酸素曝露が長期間トレーニングを積んだマウスの
全身持久力向上に及ぼす影響
鈴木 淳一 北海道教育大学 教育学部 岩見沢校 芸術・スポーツ文化学科
スポーツ文化コース スポーツ・コーチング科学専攻

- P-13 成人女性の有酸素能力と身体活動量が冠動脈危険因子に及ぼす影響について
鈴木 石松 愛知学泉大学
- P-14 野球の投球動作における腕振り時間と大胸筋活動及び投球速度の関係
—座位姿勢と立位姿勢からの投球の比較—
木村 瑞生 東京工芸大学 工学部
- P-15 血中アディポサイトカインが閉経後女性の骨代謝動態に及ぼす影響
河上 俊和 太成学院大学 人間学部 健康スポーツ学科
- P-16 剣道選手における唾液中分泌型免疫グロブリン A が認知機能に及ぼす影響
赤澤 暢彦 筑波大学
- P-17 パルス磁気刺激は上腕二頭筋伸張性収縮後の筋皮神経の機能低下、
筋力低下および筋痛を軽減する
鴻崎 香里奈 日本体育大学 大学院 体育科学研究科
- P-18 低酸素環境が休息時間の異なる間欠的運動時の代謝特性に及ぼす影響
荻田 太 鹿屋体育大学 体育学部 スポーツ生命科学系
- P-19 暑熱曝露による認知機能の低下に対する頭部冷却および全身冷却の効果
難波 真理 奈良女子大学大学院 人間文化研究科、学校法人天理大学
- P-20 定期的な有酸素性運動が血中テストステロン濃度に及ぼす影響
—肥満男性と非肥満男性における検討—
熊谷 仁 筑波大学 体育系
- P-21 2型糖尿病ラットにおけるダウンヒルトレーニングが海馬の
BDNF 産生に及ぼす影響
須藤 みず紀 (公財) 明治安田厚生事業団 体力医学研究所